

『きずな年賀』のご提案



平成26年00月00日

日本郵便株式会社 九州支社

宮崎営業統括本部

すべては、子供たちから…

平素より日本郵政グループをご愛顧賜り誠にありがとうございます。

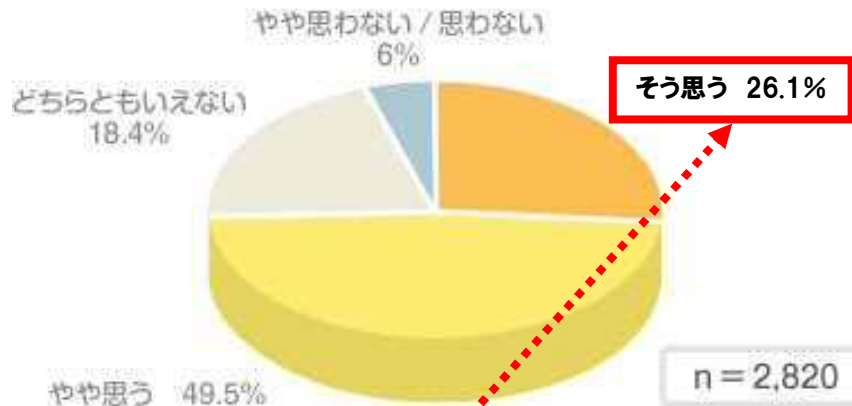
今回、「年賀」という日本の文化、国民行事を通じての宮崎県民の親子の『絆』をテーマにした「**きずな年賀**」の企画をご提案いたします。

ぜひご検討をくださいますようお願いいたします。



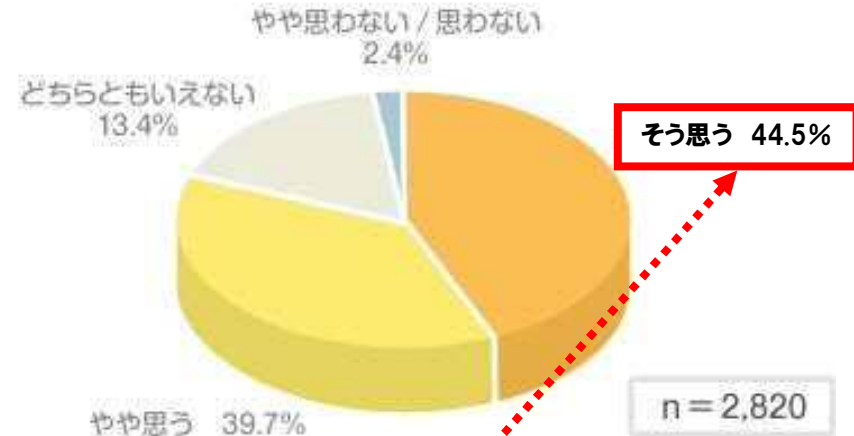
参考資料① 生活者の意識調査

あなたからみて家族全体で
絆(きずな)が築けていると思いますか？



思っている人が26.1%

今後、家族全体で
絆(きずな)が築きたいと思いますか？



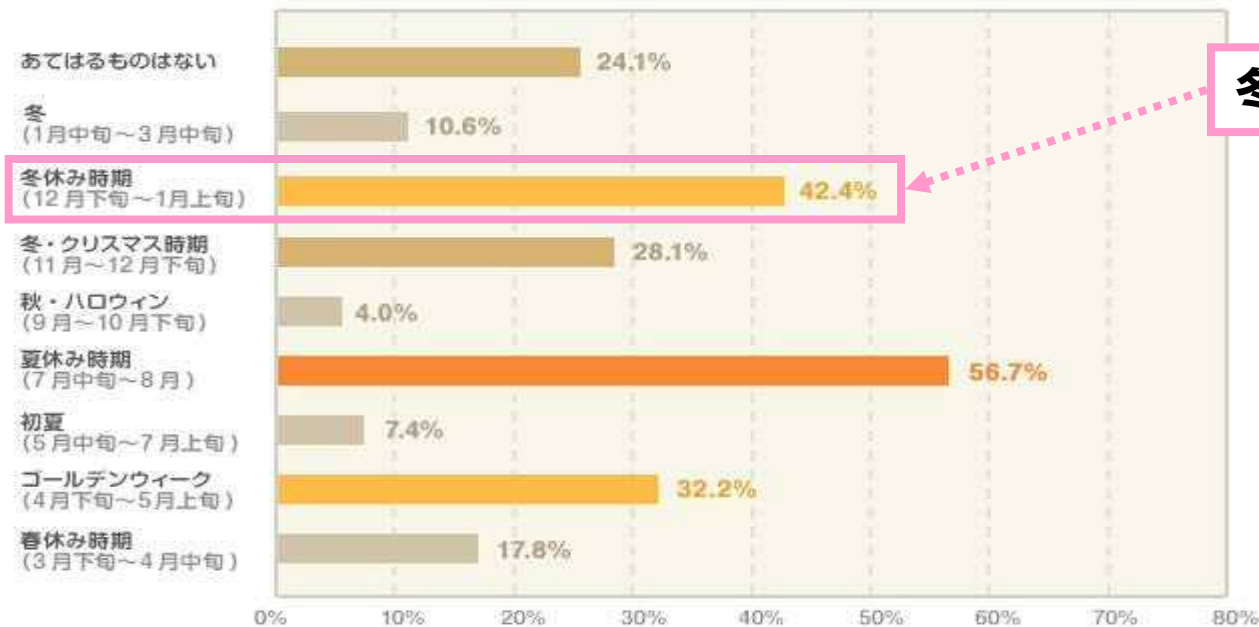
築きたいと思っている人が44.5%

きずなラボ <http://www.kizuna-lab.jp/examination/>
家族・恋人・友人関係の「きずな」実態調査より
1.調査期間:2009年6月
2.調査対象:全国47都道府県の子どもを持つ既婚男女約2,820名
3.調査方法:インターネットリサーチ

「家族間できずなが築けている」と思う割合は、全体の26.1%と3割にも満たない結果となりました。実際に、4家族中、3家族が「家族のきずなを築けていると言い切れない」と認識しているようです。一方で、「今より絆を深めたい」と思う割合は、全体の44.5%とほぼ半数近くにのぼり、多くの家族が「家族間のきずな」を希求していることが明らかになりました。

参考資料② 生活者の意識調査

きずなが強まるのはどの季節ですか？



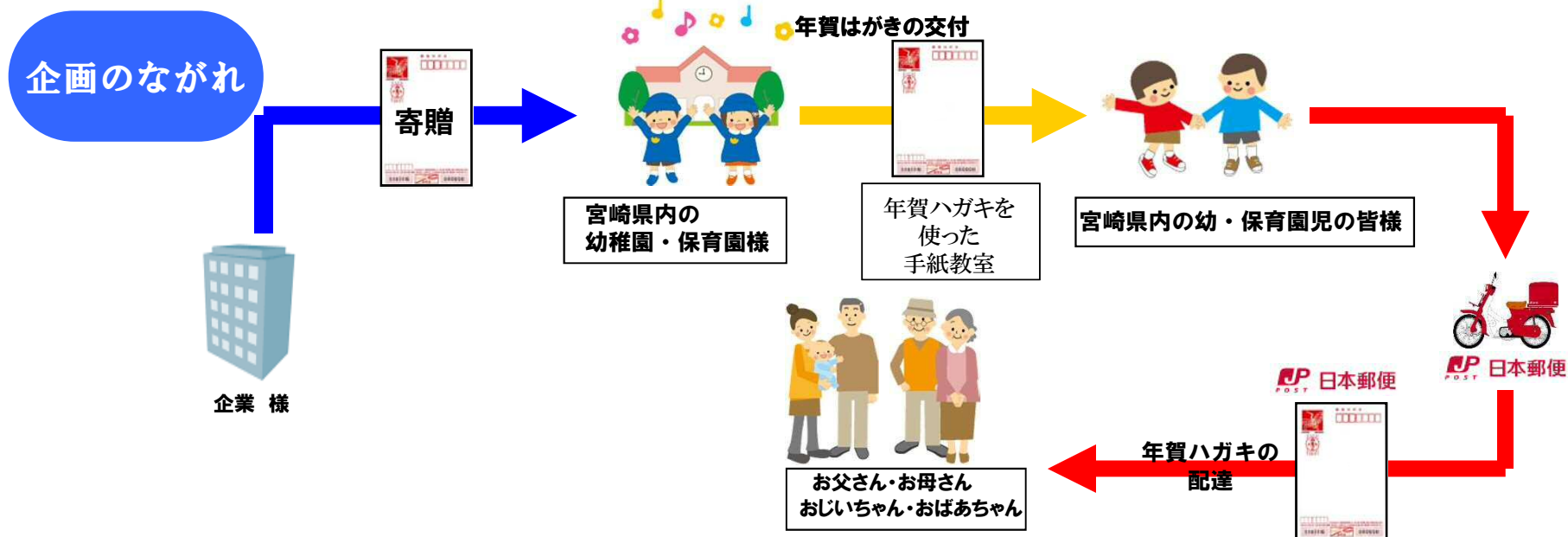
冬休み期間 42.4%

n = 2,820

きずなラボ <http://www.kizuna-lab.jp/examination/>
家族・恋人・友人関係の「きずな」実態調査より
1.調査期間:2009年6月
2.調査対象:全国47都道府県の子どもを持つ既婚男女約2,820名
3.調査方法:インターネットリサーチ

1年の中で、「家族のきずなが強まる季節」を聞いたところ、「夏」が56.7%「冬」が42.4%で、それぞれダントツとなりました。これは、長い休みの期間中での「家族旅行」、「実家への帰省」などに加え、クリスマス、正月など、特有のイベントが大きな影響を与えているのかもしれませんが、「子ども時代の思い出」を改めて思い出してみると、意外と「長期休み期間の思い出」が多いかもしれません。

『きずな年賀』の仕組み



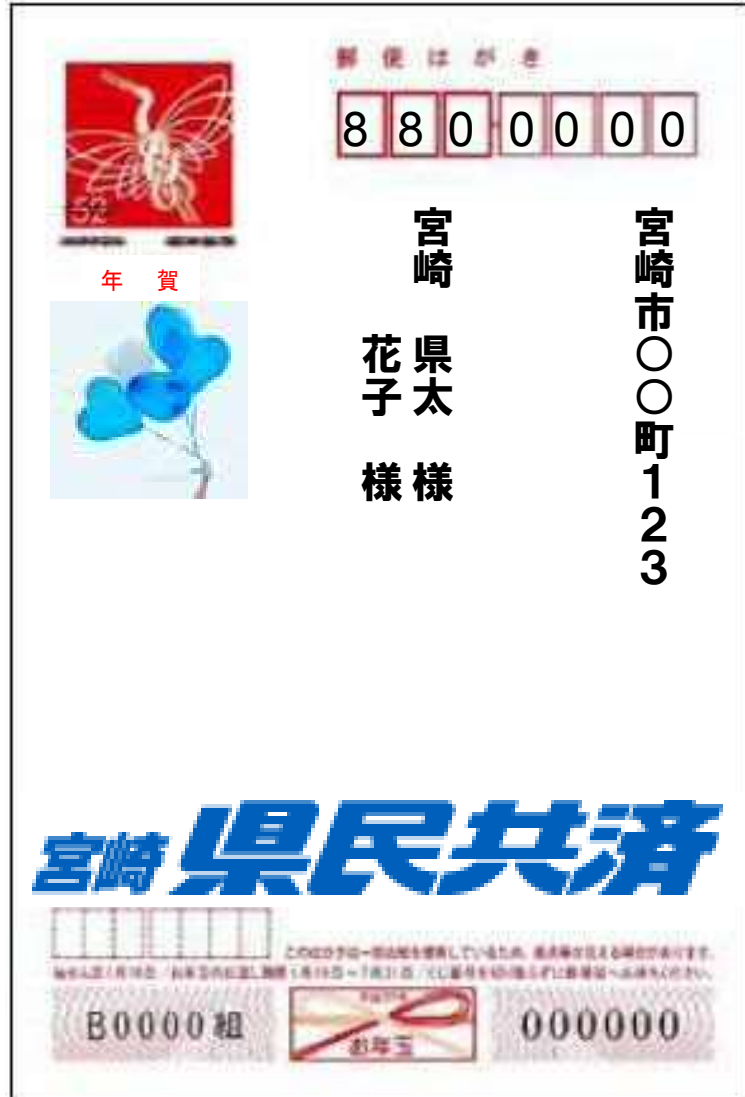
『きずな年賀』でできること

子供の成長は親のにとって生きがいにも、励みにもなります。
思ってもいなかった子供からの年賀状
記録に残すことで親子が向き合う時間を作ることができるの
ではないでしょうか。



作成イメージ

【宛名面イメージ】



【裏面イメージ】

